

臨時号



看護局いきいき通信

皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。

いきいき通信では看護局の動向や、院内・外でのイベント情報などを伝えていきます。

取り上げてほしい話題などがあれば各部署の図書委員まで声をかけて下さい!!



令和6年6月発行(年4回発行)

編集委員: 山崎 山田

発行責任者: 岡本

PNS ベストパートナー賞受賞者 おめでとうっ

2A Tさん Kさん



コミュニケーションを密に行い関係性を構築出来たことで、お互いのスキルアップや適切なケアに繋がりました。

2B Mさん Aさん



私たちは1年間情報共有を密に行い、受け持ち患者さんが安心して入院生活を送れるように頑張りました。

3A Kさん Yさん



退院支援の難しい対象をPNSパートナーと共に力を合わせて病棟のスタッフと協力し合い、退院へと導くことができました。

3B Nさん Sさん



お互いにフォローし合い、日々相談しながら退院支援などをスムーズに進めることができました。

4A Yさん Mさん はん



情報共有を大切にしながら、新人教育と退院支援について協力し取り組むことができました。

4B Oさん Nさん



心不全患者さんに退院後も継続した自己管理が行なえるような取り組みを共に考えていくことができました。

5階 Yさん Hさん

1年目の際、Y NSにプリセプターをして頂き3年目になりPNSとしてわからないことや悩んでいることをいつも相談することができ心強い存在でした。リーダー業務が始まった際もリーダーについて教えて頂き普段のY NSの看護が1年目の時から私の憧れであり目標となる先輩でした。3年目になり1年目の時とは違う視点でPNSとして協働することができました。



PNS 委員長副師長さんより一言

ベストパートナー賞受賞おめでとうございます。同じ目標に向かってパートナーシップマインドを十分に発揮され、お互いの特性を生かし知識と経験を補い合うことで共に成長された結果だと思います。今後も看護ケアの向上と個々のスキルアップへつなげていけるよう取り組んでまいりたいと思います。 PNS 推進委員会委員長 ○



看護局長さんより一言

ベストパートナー賞は、1年間を通じてお互いを尊重しながらともに成長し、患者さんによりケアが提供できた事を評価されるものです。リーダー看護師としての成長、チーム活動の推進、退院支援の強化など成果は様々ですが、看護師長のコメントからみなさんの成長が目に見えます。これからも引き続き、活躍されることを願っています。 看護局長 ○

